



第32回

共に働くまちを拓くべんきょう会

5月10日(木)18:30～

越谷市中央市民会館

5階第7会議室

会費：200円(資料代)

(終了後、時間のある方はファミレスでおしゃべりしましょう)

NPO 法人障害者の職場参加参加をすすめる会
048-964-1819

(職場参加ビューロー
世一緒)

自立支援法をはじめ、「福祉から就労へ」のかけ声は強まっていますが、じっさいには「福祉」と「就労」を隔てる谷間は深くなるいっぽうの感じがします。でも、こんな取り組みもあつたんです。長年にわたり、障害のある人々も共に生きられる地域を創ろうと活動してきた県西部の団体が、地域デイケア施設と特例子会社のユニットを発足させました。この施設は川越の「くまのベーカリーズ」。外資系保険会社「ブルデンシヤル生命」の特例子会社(クッキー工場)と同じ建物に入り、施設利用者だった5人が社員として採用され、残りの利用者も施設外授産としてこの会社に働きに行くことを主な活動としています。「就労移行支援」、「就労継続支援」の先取りともいえるこの取り組みについて、お話しいただきます。

話し手：

くまのベーカリーズ

施設長

竹内 善太さん

